

報道関係各位

2017年12月12日

日本出版販売株式会社

東京都千代田区神田駿河台4丁目3番地

国立大学法人山口大学

山口県山口市吉田1677-1

文楽堂×山口大学 地方創生プロジェクト

山大生が文楽堂に向け、アイデアのプレゼンテーションを実施！

いよいよ企画実現へ

日本出版販売株式会社（代表取締役社長：平林 彰、略称：日販）が展開する、本のある空間づくりや選書などを行うブランド「YOURS BOOK STORE（ユアーズブックストア）」は、山口県で書店を営む株式会社文楽堂（代表取締役社長：小口 聡 屋号：文楽堂）と山口大学経済学部（学部長：成富 敬）の学生とともに、「文楽堂×山口大学 地方創生プロジェクト」を実施しています。12月4日（月）には、本プロジェクトの最終ステージとして、学生が文楽堂社長に対してアイデアをプレゼンテーションしました、そしていよいよ1月からそのアイデアを文楽堂店頭で実現していきます。

「文楽堂×山口大学 地方創生プロジェクト」とは？

本プロジェクトは、「文化発信の拠点である書店から、地方創生を考える」というテーマのもと、山口大学経済学部 松田温郎准教授のゼミを受講する学生を中心とした11名が、3チームに分かれアイデアを実現させる、産学連携のプロジェクトです。

まず学生たちにアイデアへのアプローチ方法をレクチャーし、その後学生自らがマーケティングや損益構造など、そのアイデアを“商売”として実現化するにあたって必要な事柄をさまざまな角度から検証、議論する機会を設けました。そういったアイデアのブラッシュアップを経て、12月4日（月）に文楽堂社長に自分たちが考えたアイデアをプレゼンテーションしました。

（プロジェクトの詳細はこちら <https://www.nippan.co.jp/news/buneidou-yamadai/>）

プレゼンテーション結果

■当日発表された3つのアイデア

1. ちよるちやる本屋

個人の思い出のある本をレビューのみ紹介して販売するコーナー“言っちょる本”と、思い出のある本や創作物を販売するコーナー“売っちょる本”を設置。さらにそれらのコーナーに、個人的な“ストーリー”や購買記録などを掲示する。書店を媒体としたゆるいつながりを地域に生みだすことを目指した企画。

2. BOOKSELF

書店の本棚（Bookshelf）を自分自身（Myself）で作る企画。自ら本棚を作ることで、本を薦めたい人と薦められたい人、またはPRを行いたい団体・企業と書店を利用する人をつなぐ企画。

書店が地域の「掲示板」の役割を担い、地域の活性化を目指す。

3. “本”テスト

「本屋 × コンテスト」がベースとなった、地域を巻き込む販売促進企画。

山口の風景画コンテストやPOPコンテストなど、書店に足を運ぶ人たちが参加できるコンテストを仕掛ける。

■最優秀賞：「ちよるちやる本屋」

『本・本屋の役割』と『山口における地方創生』を、どのチームよりも考えアイデアを出してい

たので、プレゼンテーションの構成に説得力があった。またアイデア自体に関しても、『書店でつながる』をテーマに地域の人が積極的に書店に関わるという新しい切り口が良かった。そして何よりも自分たちがやる！という熱意を評価した」という審査員のコメントがありました。

■審査員

株式会社文栄堂・小口 聡社長

山口大学経済学部・中田 範夫教授

山口情報芸術センター（YCAM）エドゥケーター・石川 琢也氏

日販営業推進グループ・富樫 建グループリーダー

日販広島支店・岡田 充弘支店長

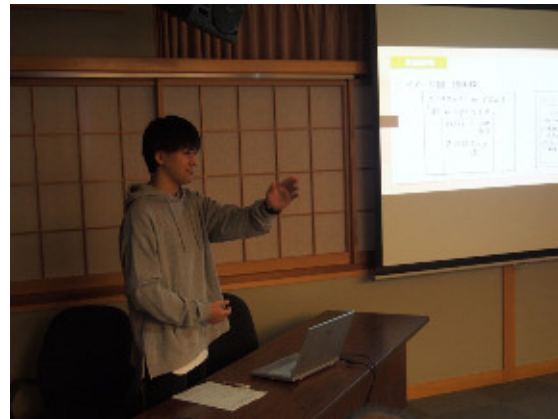
書店での実証実験が始まります

1月下旬に文栄堂山口大学前店で「ちよるちやる本屋」を、文栄堂珈琲で「BOOKSELF」を、文栄堂全店で「“本”テスト」の山口風景画ブックカバーコンテストを実現します。

プロジェクトの実施風景



▲担当教諭 経済学部 松田温郎准教授の講義



▲学生発表風景



▲学生と関係者の集合写真



▲アイデア実現予定の文栄堂本店

■本件に関するお問い合わせ

日本出版販売株式会社

山口大学経済学部 松田温郎（准教授）

YOURS BOOK STORE チーム 担当：平木

TEL：083-933-5530

TEL：03-6316-2115 FAX：03-3233-4968

E-mail：amatsuda@yamaguchi-u.ac.jp

HP：<https://yoursbookstore.jp/>